

～🔥 野々市市消防団の3大行事 📺～

消防出初式



時期 1月上旬

場所 市役所・あらみや公園

消防団員や自警団員、消防職員が、新たな年の無火災を願って実施。消防車両行進や『勇鷹会』によるはしご登り、初放水が披露されます。消防団の活躍を誰もが見られる機会です。

白山野々市川北消防訓練大会



時期 6月中旬～下旬

場所 松任グリーンパーク(白山市)

白山市・野々市市・川北町の消防団が一堂に会し、消防操法の技術などを競います。今年は6月18日(日)に開催。大会での勇姿や大会結果は、本紙の4～6ページに掲載しています。

火災防ぎょ訓練



時期 年数回

場所 市内大型施設・文化施設ほか

火災が発生しやすい時季や文化財防火デーなどに合わせ、防火意識を高めることを目的に開催。施設などから出火した想定で、消防団員と消防職員が連携して消火訓練を行います。



サイレンが鳴ったら

消防団

問い合わせ

総務課

☎227・6051

消防団って消防署の人？

『消防団』と聞くと、「火災現場に駆けつけてるってことは消防署の人でしょ？」と思う人がいるかもしれません。しかし、消防署に勤務する消防職員とは違い、本業を別に持つ皆さんが地域の安全安心を守るために消防団員として活動しています。消防団員の皆さんは、火災発生を知らせるサイレンが鳴ると「自分たちの地域は自分たちで守る」という精神に基づき、職場や自宅などから出動します。また、団員の多くは、地域の情報を把握している地元住民で、身近で頼りになる地域防災の要です。身分は非常勤特別職の地方公務員。火災発生時には、消防職員と連携して消火活動を行います。

多彩な活動

消防団の活動は、消火活動だけではなくありません。火災発生時には、住民の安全確保や交通整理なども行っています。また、これからの時季に警戒される台風や豪雨時、地震などの大規模災害時には、避難誘導や水防活動などを行います。平常時には、住民への啓発・広報活動や防火の呼びかけを行っています。

このように、多岐にわたる消防団の活動は、誰もがすぐにできるものではありません。消防団員の皆さん

INTERVIEW



宮岸 裕一 さん (第3分団)

蓮花寺町出身。父が消防団員だったのをきっかけに、平成27年に入団。現在、白山市内の企業で技術者として働しながら、火災発生のお知らせを受けると第3分団員として現場に駆けつけている。祖父も元消防団員。

▼消防団の役割

消火や防火はもちろん、人探しや水防、災害時の復旧や安全確保など、役割は多岐にわたります。小松市の大雨災害ボランティアに参加した時、消防団が復旧・復興に一役かっていた。組織的に動け、さらには火事場で必要な連携が日ごろからできていて、強い力だと実感しました。

▼地元・蓮花寺町への思い

生まれも育ちも野々市ですが、高校卒業後から35歳まで関西にいました。その時期もよく災害ボランティアに参加していて、地元ボランティアが必要な規模の災害が起きたらどうしようかと考える事が度々ありました。私の住む蓮花寺町は小さな町です。子どもの頃、学校から帰ると近所の人が「おかえり」と言ってくれるので「ホッ」としま

▼野々市と災害

野々市は山や海がなく、災害があまり身近ではありません。ただ、森本富樫断層を震源とした大地震や、近年の異常気象による豪雨などの心配があります。起きた時がでるか。頼りやすい人が身近にいて、遠慮なしに「助けて」と言えるのであればそれに越したことはありません。私は「周りの方の笑顔を絶やさない、自分が愛した大切なものを守る」それが消防団の役割だと思っています。火事や災害など、消防団が活躍する場が訪れないことが一番幸せなことですが、「大難を小難に、小難を無難に」の一心で活動を続けていきたいです。

あなたもなれる！野々市市消防団 団員募集



災害発生時に活躍する消防団員を募集しています。火災発生時の消火活動や地震などの災害時に救助活動などを行います。

消防・防災活動に意欲のある健康な人を待っています。ぜひ、総務課防災安全係(☎227-6051)まで連絡ください。



入団資格

市内在住・在勤の心身ともに健康な18歳以上の人

待遇・各種補償など

- * 報酬などの支給、退職報償制度
- * 活動服・活動靴などの支給(貸与)
- * 公務災害補償や福祉共済制度によるけがや病気などへの対応
- * 各種表彰

女性消防団員も活躍中！

市消防団では第5分団で女性消防団員12人が活躍しています。

活動例

- * 一人暮らしの高齢者宅の防火診断
- * 防火啓発活動
- * 応急手当普及員として、消防職員による救命講習会のサポート など

第5分団の皆さんが、防災知識の啓発や活動周知のための動画を作成しました！視聴はこちらから→



鈴木 萌可さん
(第5分団/団歴6年)



第7回 白山野々市川北 消防訓練大会



迅速に 丁寧に 的確に
時に大胆に 美しく



火点は
前方の標的



第7回 白山野々市川北消防訓練大会結果



小型ポンプの部で2位に輝いた第2分団の皆さん

6月18日(日)、松任グリーンパーク(白山市)で第7回白山野々市川北消防訓練大会が開催されました。年に一度、消防活動の技術や知識の向上を目的に実施する本大会。白山市・野々市市・川北町から29分団546人が参加し、技術を競い合いました。野々市市の分団では、第2分団が小型ポンプの部で2位に輝きました。

同日、消防活動へ尽力した団員が表彰されました。

大会結果

■総合成績

第1分団(本町地区)

7位

第2分団(富奥地区)

9位

第3分団(郷地区)

13位

第4分団(押野地区)

24位

■ポンプ車操法の部

第1分団(本町地区)

23位

第2分団(富奥地区)

7位

第3分団(郷地区)

20位

第4分団(押野地区)

26位

■小型ポンプの部

第2分団(富奥地区)

2位

被表彰者

■石川県知事表彰

▽銀盃を授与する表彰

竹中 重(第3分団分団長)

小寺くるみ(第5分団副分団長)

■石川県消防協会長表彰

▽功労章

浅野晃一(第2分団副分団長)

▽功績章

押田克夫(第4分団副分団長)

▽勤続功労章

森 義治(第1分団)

扇 信夫(第4分団)

平野孝佳(第3分団)

山下栄俊(第2分団)

田中雅勝(第2分団)

米田武博(第2分団)

梅平 仁(第2分団)

盛本圭一(第3分団)

堀 浩久(第2分団)

関 哲治(第4分団)

▽白山野々市川北消防連合会長表彰

▽永年勤続表彰

勝井幸太(第2分団)

栗山 剛(第2分団)

谷上夢太(第4分団)

山本 実(第3分団)

和田忠明(第1分団)

上村康平(第1分団)

中村雅成(第4分団)

北村康広(第3分団)

